仕 様

形　名(品番)	W-0001-SCFA	
電　源	AC100V・50-60Hz	
プラズマクラスター適用空間(目安)※1	約6畳(約10m²)	
運転モード	標準	強
定格風量※2	25m³/hr	49m³/hr
換気量※2	14.5m³/hr	23.5m³/hr
消費電力	2.5W	8.6W
運転音※3	25dB	40dB
外形寸法	(幅)250mm(奥行)80mm(高さ)260mm (クレール接続部は除く)	
製品質量	約1.5kg	
コードの長さ※4	約1.6m	

※1：本体を規定の取り付け位置(高さ1.5m)に設置し、標準運転時に中央付近(床上から1.2m)の地点で空中に吹き出されるイオン個数が7,000個/cm³測定できる空間の目安です。
※2：静圧10Pa(パスカル)時の値
※3：本体より、1mの地点で、前、右、左方向3点の平均値
※4：取り付け位置によっては、コードの長さを短くしている場合があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)
※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)
※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50-60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間a) 居　室　2193時間/年	

注a)常時換気(24時間連続換気)のものは、8760時間/年とする。

クレールFan　W-0001-SCFA

取扱説明書

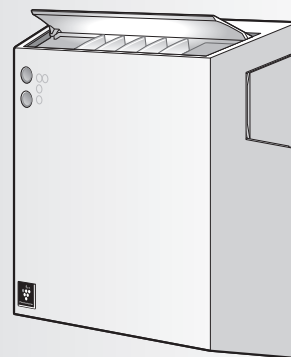
LIXIL

クレールFan

取扱説明書 保証書付

形名

ダブル　エス シー エフ エイ

W-0001-SCFA

もくじ　ページ

プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmacluster は、シャープ株式会社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

よくあるご質問

よくあるご質問にお答えしました

Q 運転しない?

A
- 差込プラグが正しく差し込まれていますか？
  ⇒正しく差し込んでください。
- プラズマクラスターイオン発生ユニットが奥まで挿入されていますか？
  ⇒奥まで挿入してください。

Q プラズマクラスターイオン発生ユニットは交換しないといけないの?

A 安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために定期的に交換が必要です。13 ページ

Q ニオイがする?

A
- プラズマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、健康上、問題はありません。
- タバコや焼肉など強いニオイのある環境でお使いになるとフィルターにニオイが付着し、フィルターからニオイが発生することがあります。
  その場合は、フィルターの交換をおすすめします。14 ページ

Q 吹き出す風が弱くなった? 「バサバサ」と音がする？

A フィルターにホコリが付いていませんか？
⇒フィルターのお手入れをおこなってください。10 ページ

Q 「ジー」と音がする?

A プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、異常ではありません。
(音の間隔は変わることがあります)
使用環境や運転モードにより音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は変わりません。

■免責事項

⑨ 引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合　(例えば、部品が使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)

⑩ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合

⑪ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑫ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※ 保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
※ 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社営業事業所にお問合わせください。
※ 本商品保証は、日本国内においてのみ有効です。

保証書

商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取扱いの建築会社様、工務店様、販売店様又は、当社営業事業所にご相談ください。

■対象商品
□ビル用建材商品

■保証期間
建築会社様よりの引き渡し日(注1、注2)から1年間。
ただし、商品の不具合による雨水浸入については10年間。
注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、工事完了後建築主様への引き渡し日とします。

■保証内容
取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)

② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

④ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かび、割れ又はその他の不具合

⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙・各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)

⑥ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑦ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑧ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物や虫に起因する不具合

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
⚠注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

	してはいけないこと。
●	しなければいけないこと。

⚠警告 感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐ

- **日本以外では使わない**
  (火災・感電の原因)
- **ご自身で取り付け工事はしない**
  (取り付け不備があると感電・火災・落下の原因)
- **吹出口や吸込口にピンや針金などの異物を入れない**
  (感電・けが・異常動作の原因)
- **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない**
  (洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)
- **改造はしない。修理技術者以外の人は、分解や修理をしない**
  (火災・感電・けがの原因)
- **濡れた手で操作しない** (感電の原因)
- **ガス漏れに気づいたときは、機器のスイッチの入・切をしない**
  (爆発・引火の原因)
- **機器を水洗いしたり、水につけたり、水や洗剤をかけたりしない**
  (火災・感電・故障の原因)
- **機器を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけない**
  (火災の原因)
- **次の場所では設置・使用しない** (火災・感電・故障の原因)
  - 直接炎があたるおそれのある場所。
  - 浴室など湿気の多い場所・水のかかる場所。
  - 結露するような場所、高湿度雰囲気中の場所。
  - 台所など、油煙の発生する場所や食用油など油成分が浮遊している場所。
  - 理・美容院・クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。

- **交流100Vを使用する** (火災・感電の原因)
- **煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに運転を停止し、差込プラグを抜く**
  (感電・火災の原因)
- **お手入れの際は運転を停止し、差込プラグを抜く** (感電・けがの原因)
- **雷が鳴り出したら運転を停止して、差込プラグを抜く**
  (火災・感電・けがの原因)
- **別売品は必ず当社指定の製品を使用する**
  (火災・感電・故障の原因)

安全上のご注意 （つづき）

警 告 感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐ

- 差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む (感電・発煙・発火の原因)
- 差込プラグ部分に付着したほこりは定期的に取り除く (感電・火災の原因)
- 室外の接続部には必ず当社指定のクレールを使用する (水もれ・感電・火災の原因)
- 本体はしっかり取り付いているか、確認する (落下によるけがの原因)

注 意 感電や火災などによる事故やけがを防ぐ

- 機器の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない
  (火災・落下・機器の変形・故障の原因)
- 機器を洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない
  (機器の破損・落下・感電などの原因)
- 機器の一部が破損したまま使わない (落下・けがの原因)
- 落としたり、強い衝撃を与えない (故障・けがの原因)
- フィルターをはずして使わない (製品内部に異物が入り、火災・感電・故障の原因)
- 本体、フタルーバー、風向ルーバーを強く押したり、強く操作しない
  (故障・破損の原因)
- 吸込口や吹出口をものでふさがない (故障・破損の原因)
- 本体にぶらさがったり、乗りかかるなど上面に力を加えたり、本体に寄りかかったりしない (故障・本体が落下しけがの原因)
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない
  内部に蓄積した薬剤成分が吹出口から放出されて、健康に影響を及ぼしたり、故障の原因となります。薬剤の噴霧後は十分に換気してから運転してください。

- 電源コードは必ず差込プラグを持って抜く (火災・感電・ショートの原因)
- 本製品は決められた使用条件(周囲温度0～40℃)で使用する
  (火災・故障・破損の原因)
- 長時間使わない時は、必ず差込プラグをコンセントから抜く
  (絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)
- 機器を清掃する際は、乾いた柔らかい布か、水で浸した柔らかい布をよく絞って拭く
  (感電・故障の原因)
- 本体および部品は確実に取りついているか確認する (けがの原因)
- 設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する (火災・感電・けがの原因)
- 外気が冷たく、室内温度・湿度が高い場合は、本体表面や内部に結露が発生することがありますが、故障ではありません。
  結露水は布などで拭き取ってください。
  (床、壁面の水濡れの原因)
- 台風時や、風雨が強いときは7ページの手順に従い、シャッターを閉めてください。
  (感電・故障・漏水の原因)

お客様ご相談窓口のご案内

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ･部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00　土･日･祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL. 0120-126-001　FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. 0120-413-433　FAX. 0120-413-436

http://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「工事説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●仕様･価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理を依頼されるときは

出張修理

1 修理を依頼される前に「よくあるご質問」(2ページ)、「こんなときは？」を(15ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

3 お買いあげの販売元にご連絡ください。

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売元名
電　話　(　　　)　　ー
お買いあげ日　　　年　　月　　日

- 品名：クレールFan
- 形名：(保証書に記載の形名)
- お買いあげ日(年月日)　• 故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前　• 電話番号　• ご訪問希望日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売元が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための料金です。

保証書(一体) (18ページ)

- **保証期間**
  建築会社様よりの引き渡し日から1年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は補修用性能部品を、製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長期ご使用の場合は商品の点検を！
こんな症状はありませんか?

- 差込プラグが異常に熱くなる。
- 差込プラグのコードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感じる。
- コゲ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売元に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用はお客様相談センターにご相談ください。

- 左記症状がなくても、お買いあげ後5年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。
  点検費用については販売元にご相談ください。

各部のなまえ

本体／操作部／表示

操作部／表示

前面

付属品

- ネジ(本体の固定用)…4本
- 取扱説明書(保証書付)…1部(本書)
- 工事説明書……………1部

※1 ユニットとは、プラズマクラスターイオン発生ユニットのことです。(以降同様)
お手入れ時と交換時以外は、取りはずさないでください。

※2 電源コードは本体の左側、または右側から出すことができます。
(イラストは右側から出しています)

運転のしかた

ご使用の前に

外気温が-5℃以下で室内温度が高い場合(室温20℃、相対湿度50%以上)には、本体の表面や内部に結露が発生することがありますが、故障ではありません。発生した結露水は、布などで拭き取ってください。(床、壁面が汚れるおそれがあります)

● 壁面やカーテンなどが本体に近接している場合、壁面やカーテンが汚れるおそれがあります。

フィルターの準備

1

2

集じんフィルターを取りはずす

フィルターをポリ袋から取り出す

3

集じんフィルターをフィルターワクに取り付ける

※集じんフィルターの取り付けには方向があります。

上〔TOP〕 ⇩手前〔FRONT〕

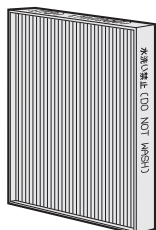
※集じんフィルターの取り付け方向に注意
上(TOP)：天井側
手前(FRONT)：製品前側

こんなときは？

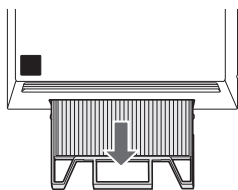
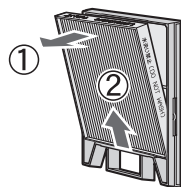
修理依頼やお問い合わせの前にもう一度お調べください

	こんなとき	お調べください	参照ページ
表示	イオンサインが点灯しない。(消灯した)	●ユニット交換ランプ(赤色)が点滅していませんか？ ⇨プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。 (ユニット交換ランプ)	13
		●ランプを「消灯」に設定されていませんか？ ⇨明るさ切換ボタンを押して、点灯させてください。 (明るさ切換ボタン)	9
	フィルターお手入れランプ(橙色)が点灯した。 (フィルターお手入れランプ)	●プレフィルター、集じんフィルター、本体のお手入れをしてください。	10
	フィルターお手入れランプ(橙色)が消えない。 (フィルターお手入れランプ)	●お手入れした後は、フィルターお手入れボタンを3秒以上押してリセットしてください。 (フィルターお手入れランプ(橙色)が消灯します) ピッと音がしてランプが2回点滅します。	11
	ユニット交換ランプ(赤色)が点滅している。 (ユニット交換ランプ)	●プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。 ⇨お買いあげの販売元に依頼して、プラズマクラスターイオン発生ユニットを交換してください。 (プラズマクラスターイオン発生ユニットを交換しない場合、プラズマクラスターイオンは放出されませんが、送風機は運転します)	13
	運転モードランプ(青色)が2つ同時に点滅している。 (運転モードランプ)	●プラズマクラスターイオン発生ユニットの清掃が必要です。 ⇨プラズマクラスターイオン発生ユニットを取りはずし、ユニットのお手入れをしてください。	12
その他	ニオイがする。	●タバコや焼肉など強いニオイのある環境でお使いになるとフィルターにニオイが付着し、フィルターからニオイが発生することがあります。その場合は、フィルターの交換をおすすめします。	―
	ニオイや煙がとれにくい。風が弱い。	●フィルターがポリ袋に入ったままになっていませんか？ ⇨フィルターをポリ袋から取り出してください。	6

フィルター交換

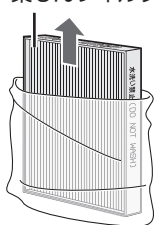
フィルター(別売品)

品名：集じんフィルター
形名：W-0001-SCFC

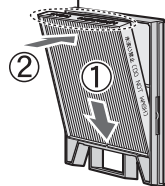
フィルターの交換方法

1

フィルターワクを本体から引き抜く ▶

集じんフィルターを取りはずす

ご注意
- フィルター交換のときは、まわりが汚れないように、新聞紙などを敷いてください。
- フィルターは、お住まいの地域のごみ分別方法に従って廃棄してください。
  集じんフィルターの材質…ポリプロピレン・ポリエチレン

2

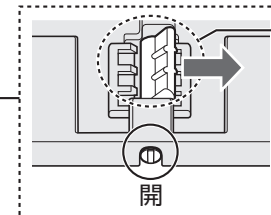
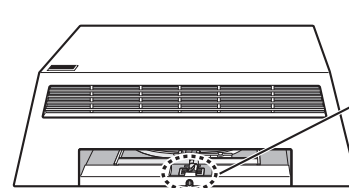
集じんフィルター

フィルターを
ポリ袋から
取り出す ▶

集じんフィルターをフィルターワクに取り付け、本体に取り付ける
※集じんフィルターの取り付けには方向があります。

上〔TOP〕　⇩手前〔FRONT〕

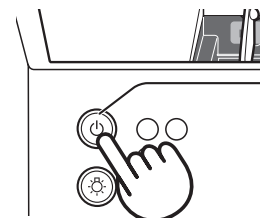
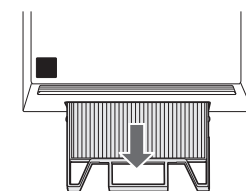
※集じんフィルターの取り付け方向に注意
上(TOP)：天井側
手前(FRONT)：製品前側

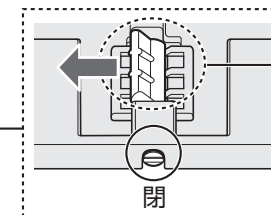
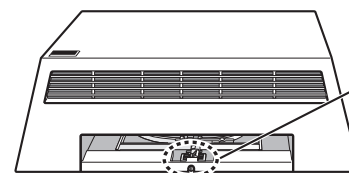
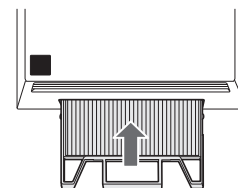
シャッターを開ける

4

シャッターのツマミを右に動かし、シャッターを開ける

台風など雨･風の強いときは一時的にシャッターを閉じ､運転を停止してください。

① 運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜く

② フィルターワクを本体から引き出す

③ シャッターのツマミを左に動かし、シャッターを閉める

5

フィルターワクを本体に取り付ける

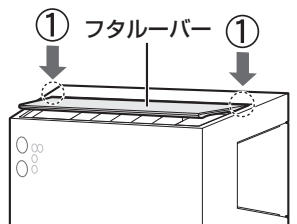
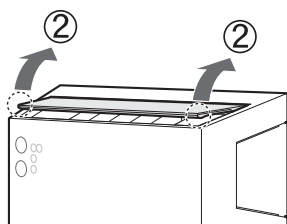
ご注意
- シャッター操作後は、フィルターワクを必ず取り付けてから、運転を開始してください。

運転のしかた (つづき)

ご使用の前に(つづき)

ルーバー

6

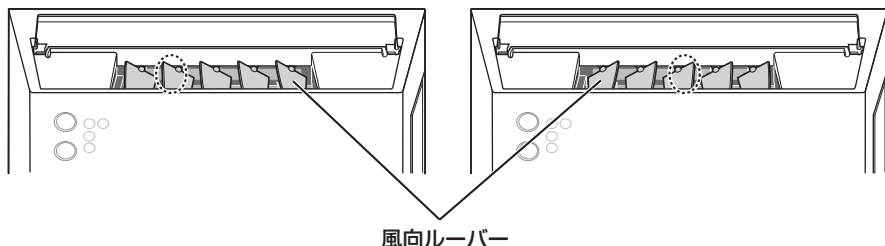
フタルーバーを開ける

① 角の2カ所(部分)を押し、開ける

② 角の2カ所(部分)をつまみ、縦方向の風向き角度を調整する(約20°、約40°、約60°の3段階に調整できます)

7

風向ルーバーを調節する

風向ルーバーを動かすときはルーバーの先端(部分)をつまんで動かしてください。

※ 横方向の風向き角度を左約60°～右約60°で自由に調節できます。風向ルーバーは連動して動きます。

左約60°　右約60°

風向ルーバー

- 製品停止時は、フタルーバーを閉じてください。(本体内部にほこりが入るおそれがあります)
- ルーバーは可動域以上(フタルーバー：60°以上、風向ルーバー：左右60°以上)動かさないでください。(故障の原因となります)
- フタルーバーを閉じた状態で、使わないでください。(必要な換気量とイオン濃度が確保できなくなります)

ユニット交換

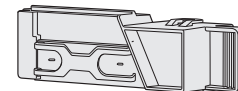
ユニット交換ランプが点滅したとき

プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期をお知らせします

別売品

お買いあげの販売元でご購入ください

- 品名：交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット(1個)
- 形名：W-0001-SCFB

※交換用プラズマクラスターイオン発生ユニットの保証期間は、お買いあげの日から2年間です。

総運転時間が約17,500時間(1日24時間運転した場合約2年)経過すると、ユニット交換ランプ(赤)が点滅してユニット交換時期をお知らせします。
ユニットの交換については、お買いあげの販売元にご相談ください。
※「標準」「強」どちらの運転モードでも、ユニット交換時期は同じです。

使い始め

約2年後(約17,500時間)
- 交換してください。

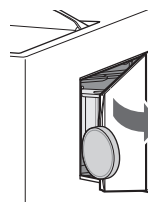
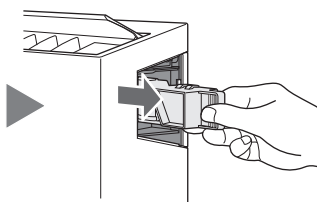
「ユニット交換ランプ」点滅(赤)

約2年2カ月後(約19,000時間)

「ユニット交換ランプ」速い点滅(赤)

- プラズマクラスターイオンの発生が停止します。(プラズマクラスターイオン発生ユニットを交換しない場合、プラズマクラスターイオンは放出されませんが、送風機は運転します)

※ユニットを交換し、運転するとユニット交換ランプは消灯します。

1

コインなどを使用し、ユニットカバーを取りはずす

ユニットのツマミを持ち本体から抜き出す

- ユニットカバーをはずすときは、落とさないようにご注意ください。

2

新しいユニットを挿入し、ユニットカバーを取り付ける。

ご注意

- 古いユニットは、燃えないごみとして廃棄してください。

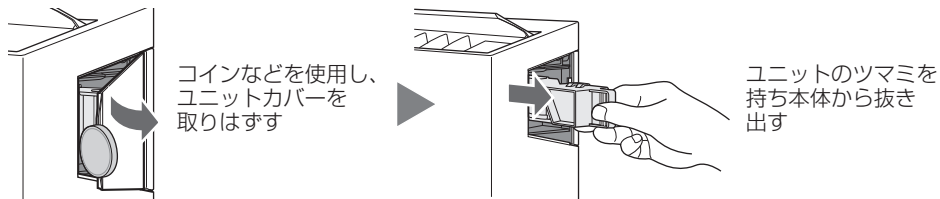
※廃棄物の分別ルールがある地域においては、そのルールに従ってください。

お手入れ (つづき)

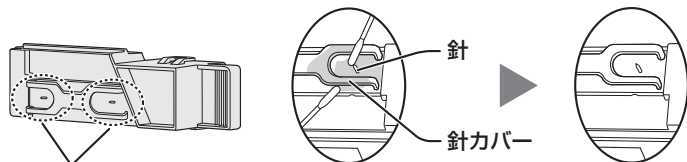
ユニット／電極部

6カ月に1回程度(1日24時間使用の場合)

運転モードランプ(青色)が2つ同時に点滅したら、目立った汚れがなくても必ず清掃してください。
(小さな汚れがプラズマクラスターイオン減少の原因となります)

1 ユニットを取り出す

ご注意 ● ユニットカバーをはずすときは、落とさないようにご注意ください。

2 ユニットのお手入れ

※針先、針根元に加え針カバー(表側、裏側とも)針周辺もしっかり清掃する。

水で濡らした市販の綿棒で電極部や電極部の周辺の汚れやほこりを取り除く

ご注意
- 電極部に触れない。(けがのおそれ)
- 電極を変形させない。

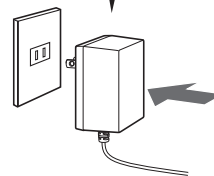
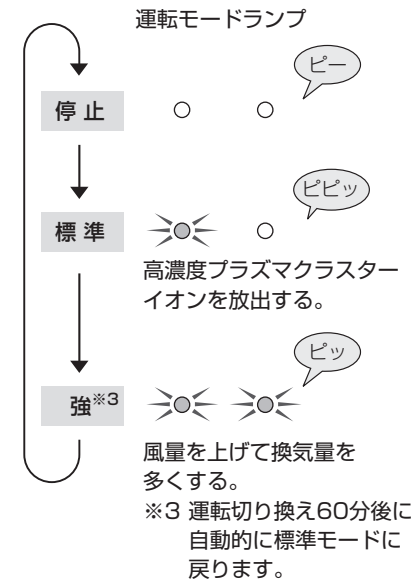
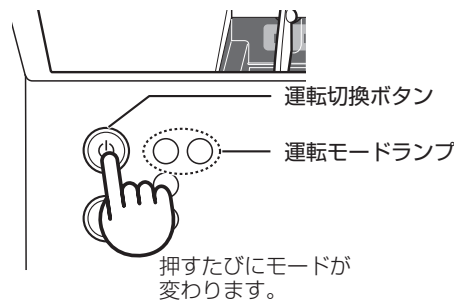
3 ユニットを挿入し、ユニットカバーを取り付ける。

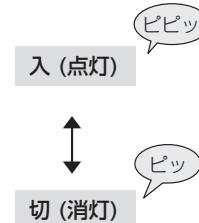
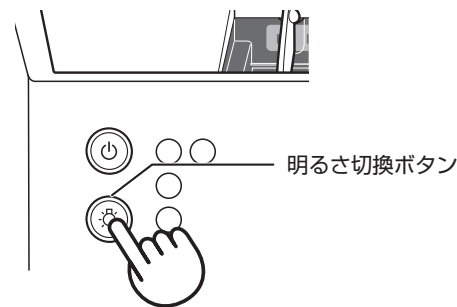
ご注意 ● お手入れ後、運転を開始するとしばらく(最長5分程度)運転モードランプが点滅しますが、故障ではありません。しばらくたっても点滅したままの場合は、故障の可能性がありますので、お買いあげの販売元にご相談ください。

運転する

差込プラグを入れる

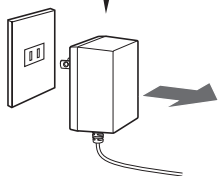
運転切換ボタンを押す

※3 運転切り換え60分後に自動的に標準モードに戻ります。

ランプの点灯/消灯 切り換え

運転モードランプとイオンサインの点灯/消灯を切り換えることができます。

ご注意 ● 点灯/消灯の時は、ゆっくり点灯／ゆっくり消灯しますが、故障ではありません。

お手入れ

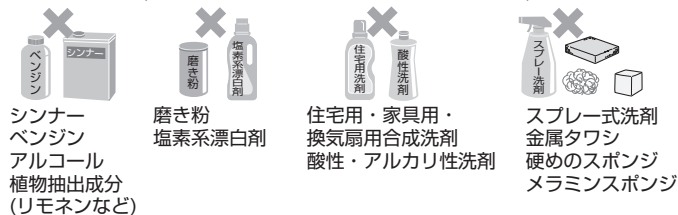
知っていただきたいこと

差込プラグを抜く

次のものは使わないでください
(傷付き・変色・内部に液が浸透し故障の原因)

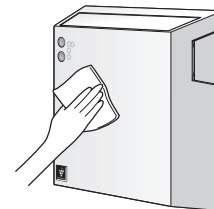
シンナー
ベンジン
アルコール
植物抽出成分
(リモネンなど)

磨き粉
塩素系漂白剤

住宅用・家具用・
換気扇用合成洗剤
酸性・アルカリ性洗剤

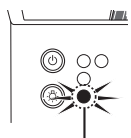
スプレー式洗剤
金属タワシ
硬めのスポンジ
メラミンスポンジ

本 体

1カ月に1回程度

水洗いは絶対にしない

柔らかい布で
ふき取る

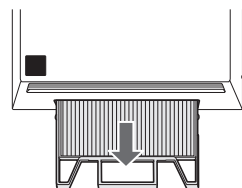
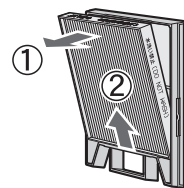
- 汚れがひどい場合は水、またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた布で拭く。

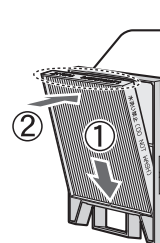
フィルター

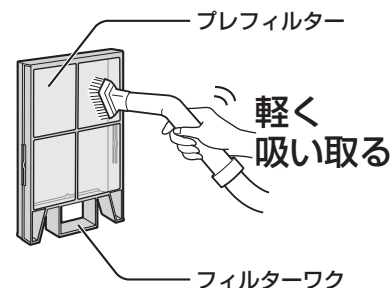
フィルターお手入れランプ点灯時

イオン濃度を維持するためには、フィルターのこまめなお手入れが必要です。
お使いになる環境によってフィルターの汚れ度合いが異なりますので、
フィルターお手入れランプが点灯していなくても、フィルターがホコリで
目詰まりしたらフィルターをお手入れしてください。

フィルターお手入れランプ(橙)

※フィルターお手入れランプは、総運転時間約720時間(1日24時間運転した場合、約1カ月)で点灯して、お手入れ時期をお知らせします。

1

フィルターワクを本体から引き抜く

集じんフィルターを取りはずす

2

プレフィルターのお手入れ

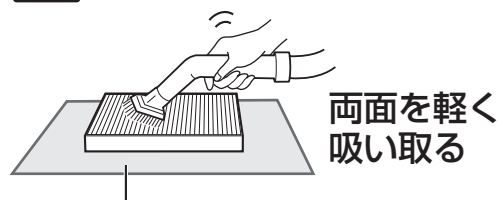
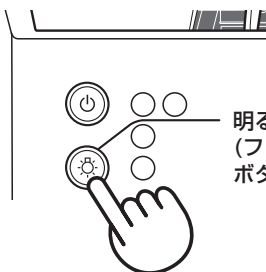
(フィルターワクにプレフィルターが付いています)

集じんフィルターのお手入れ

水洗いは絶対にしない
(フィルターの機能を失います)

新聞紙などを下に敷くと
周りが汚れません。

3

集じんフィルターをフィルターワクに取り付ける
※集じんフィルターの取り付けには方向があります。

※集じんフィルターの取り付け方向に注意
上(TOP):天井側
手前(FRONT):製品前側

お手入れ後

明るさ切換ボタン(フィルターお手入れリセットボタン兼用)を3秒以上長押しする
(フィルターお手入れランプ消灯)
ピッと音がしてランプが2回点滅します。

- お手入れ後は、フィルターお手入れランプが点灯していなくても明るさ切換ボタンを3秒以上長押ししてください。